

キース・ヘリングの多岐にわたる活動を絵画、映像、写真などから考察する展覧会「Keith Haring: 360°」が中村キース・ヘリング美術館で開催

中村キース・ヘリング美術館（山梨県北杜市）

「サブウェイ・ドローイング」など初期のキース・ヘリングの活動に密着した写真群を世界初公開！

キース・ヘリングは1980年代初頭、ニューヨークの地下鉄構内の空き広告スペースにチョークで描いた「サブウェイ・ドローイング」によって一躍有名になりました。1981年の初個展以前よりクラブやシアターなど画廊以外の場所でも自らキュレーションをして展覧会を開催するなどその活動は多岐に及びます。そして「トクメンタ7」（1982年）や「ヴェネチア・ビエンナーレ」（1984年）といった主要な国際展にも選出されるようになり、アーティストとしての地位が確立されていきました。1990年エイズによる合併症のため31歳の若さでこの世を去りますが、没後30年を経た今でもその人気は衰えることがありません。シンプルで明るい印象が強いヘリングの作品で、子どもたちへの支援、反戦・反核、人種やセクシュアリティに対する差別撤廃、HIV・エイズ関連のアクティビズムなど、問題提起が多く含まれています。また美術史への深い洞察やテクノロジーへの強い関心など、空間軸や時間軸にとらわれない眼差しで世の中を描きました。



Untitled (Figure Balancing on Dog), 1989

本展のハイライトとなるのは、彫刻作品《無題(犬の上で`ハ`ランスをとる人)》(1989年)です。ヘリンク`の彫刻といえは`、まるで`二次元から飛び`出てきたような平面的な形が`組み合わせ`たフイキ`ュアで`、目を引くようなヒ`ビ`ット`な作品が`代表的`です。`、本作は生のアルミ素材が`渋い輝きを放ちます。彫刻のまわりをく`るりと一周してみましょう。見る角度で`異なる像が`現れます。人が`犬の上に乗って無邪気に遊んで`いるようにも見えますし、作品タイトルの通り、なんとかハ`ランスをとっているように見えるかもしれません。人間と動物との共存関係や、その像のホ`ース`は測り知れない未知の社会に対する不安を思い起こさせることもあるて`しょう。



Photo by ©Makoto Murata

また、本展ではアーティストであり美術ジャーナリストの村田真氏が1982年12月から翌年1月にかけてニューヨークで`ヘリンク`に密着取材した際の一連の写真群を初公開いたします。そのほか、防水布にペ`イントを施した絵画作品《無題(KH.200)》(1982年/高知県立美術館蔵)、東京都多摩市で`約500人の子どもたちと描いた壁画《マイ・タウン》、《平和I-IV》(1987年/多摩市文化振興財団蔵)、そしてアムステルダムで`制作され、新たに当館コレクションに加わった全6点の版画シリーズ`《ハ`ット`・ホ`ーイス`》(1986年)も披露します。本展ではヘリンク`の多角的な芸術性と社会への深いメッセージ`を360`のアンクルで`再考します。



Untitled (KH.200), 1982, The Museum of Art, Kochi



My Town, Peace I-IV, 1987, Tama City Cultural Foundation

<展覧会概要>

名称：Keith Haring: 360°

会期：2021年5月15（土）～2022年5月8日（日）

休館日：定期休館日なし ※臨時休館についてはウェブサイト、SNSにてお知らせいたします

開館時間：9:00 - 17:00 入館料：大人 1,500円、学生（16歳以上）600円、

入館料：障がい者手帳をお持ちの方 600円（同伴者1名同額で入館可）、15歳以下 無料、団体（20名以上） ¥1,000 ※各種割引には身分証明書を必ずご提示ください

後援：山梨県、山梨県教育委員会、北杜市、北杜市教育委員会

協力：キース・ヘリング財団、シミックホールディングス株式会社、高知県立美術館、公益財団法人多摩市文化振興財団

<中村キース・ヘリング美術館>



Nakamura Keith Haring Collection

わずか31年という短い生涯にすべてを表現し、希望と夢を残していった1980年代のニューヨークアートのレジェンド、キース・ヘリング。中村キース・ヘリング美術館は、八ヶ岳の美しい自然の中で静かに彼と向き合い、大都市ニューヨークで生まれたヘリングの芸術とそのエネルギーを感じる事が出来る世界で唯一の美術館です。

2007年の開館当初よりグローバル社会におけるジェンダーの平等や文化活動の継承と発展、環境問題などを含む人類の本質的な役割を念頭に運営しています。展示空間は文化や宗教、人種や性別を超えて自由な心の解放を祈願したヘリングの芸術概念と精神性に満ち溢れています。

当プレスリリースURL

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000036.000022359.html>

中村キース・ヘリング美術館のプレスリリース一覧

https://prtmes.jp/main/html/searchr/p/company_id/22359

中村キース・ヘリング美術館

TEL : 0551-36-8712 E-MAIL : pressrelease@keith.jp

画像のダウンロードはこちら

https://www.dropbox.com/sh/Od9139splnh6xu4/AACKoNxgS071kkVr_f2Anbada?dl=1

※作品クレジットを必ずご記載ください

All Keith Haring Artwork ©Keith Haring Foundation

Courtesy of Nakamura Keith Haring Collection.
